

◆◆「新しい川崎」メール版◆◆

ー2024年3月19日第116号ー

<目次>

●「西加瀬に市民ミュージアムを！」と熱気あふれる集会

■川崎の演劇が燃えている

▲お知らせコーナー

- ① 3/23 映画「荒野に希望の灯をともし」上映
- ② 3/30 ゆめシネマ・無声映画特別上映会「スージーの真心」など
- ③ 4/4 神奈川18区市民と野党のつどい
- ④ 4/19 川崎民主市政をつくる会 春の講演会

★編集後記

●「西加瀬に市民ミュージアムを！」と熱気あふれる集会

3月16日(土)6時半から、「三菱ふそう跡地(中原区西加瀬)に、市民ミュージアムと緑豊かな憩いの場を求める」署名スタート集会が行われました。

主催は、川崎民主市政をつくる中原区の会です。

川崎市の中央に位置する中原区は、以前は工場が多かったのですが、工場の撤退が続き住宅地が増え、区内でも人口増加率が最も高く、住宅密集地が広がりました。

ここに、24時間フル稼働、1300台のトラックなどが出入りする巨大物流倉庫を建設するなどは言語道断です。

建設予定地近隣の住民は、この計画に驚き、建設されれば、将来にわたって安全・安心な日常生活が壊されることを危惧し、「巨大物流倉庫を考える住民の会」をつくり、粘り強く、建設反対運動を続けてきました。

市議会への建設反対請願、環境アセスや都市計画変更への意見書提出、毎週日曜4時からの元住吉の駅前宣伝にも取り組んできました。

節目節目に開いてきた住民集会には、50名、100名もの参加があります。

昨年からの解体工事と汚染物質対策工事が始まって、住民はあきらめることなく、今年になって、新たに「市民ミュージアムと緑豊かな憩いの場を求める陳情署名」を開始しました。

※この運動については、メルマガ新しい川崎に継続して報告があります。(アーカイブ検索)

3月16日の集会は、この新たな運動に賛同した川崎民主市政をつくる中原区の会が、中原区全体に広げようとよびかけたのです。

主催者は、40名の会議室を準備しましたが、開始時間にすでに満員となり、急遽、隣の会議室も借りて対応し、参加者は60名にもなりました。

報告は、スライドを工夫し視覚に訴えた内容でわかりやすいと好評でした。

「1万筆以上を5月中に集めて6月市議会に提出しよう！」との力強いよびかけに応じて、会場からも、次々と発言が続きました。

◇川崎市が、生田緑地近接地を候補地とすることに、パブコメでは、「駅から遠く丘の上であり、立地条件が悪い」「緑地への影響が心配」と多くの反対意見があった、多摩区の方とのつながりをつくろう。

◇地元で署名を訴えているが、あきらめムードの方も多し。この空気を払しょくする方法をどうする？

◇先日、地域に署名にまわったが、「市民ミュージアムや緑地ができればいいね、」とほとんどの家で賛同してもらえた。

◇交通渋滞がいつそうひどくなると、ダイワハウス側が指定した主要道路以外の抜け道を通る車が増えるだろうと、小学校の登校見守りボランティアの方も心配している。

◇住宅地のど真ん中に24時間フル稼働の巨大物流倉庫を造るという住民無視の無茶苦茶な計画への反対世論をSNSも駆使して広げ、ダイワハウスの企業としての社会的責任を追及し、やめさせたい。

新署名運動が求めているのは、次の2項目です。多くの方のご協力をお願いします。

1. 川崎市は、中原区西加瀬の三菱ふそう跡地を買い上げること、あるいは借り上げること
2. 川崎市は、市民ミュージアムの移転先を生田緑地ではなく、中原区西加瀬・三菱ふそう跡地にすること

市古博一(川崎民主市政をつくる会)

■川崎の演劇が燃えている

今、川崎の市民演劇が燃えています。

「劇団わが町」が昨年 12 月に『あしものいずみ』2023～陸軍登戸研究所をめぐる物語～という作品を上演しました。

萩坂心一の作品をふじたあさやが潤色・演出した舞台で、好評でした。

会場のアートセンターアルテリオ小劇場は満席でした。

今年3月9・10の両日には「なかはらミニージカル」が、和泉さな脚本・演出で「voice ヴォイス」という作品を中原市民館で上演しました。

多摩川の氾濫に悩む住民が築堤を求めて陳情したアミガサ事件を題材にしたミュージカルで、大勢子どもたちが出演しました。

5月には川崎郷土・市民劇実行委員会が小川信夫作、鈴木龍男演出の『百年への贈り物ー川崎市誕生ものがたり』を上演します。

洪水と疫病に苦しむ多摩川周辺の住民が石井泰助町長(のちに市長)と共に浄水場を建設するドラマです。

このように地域のことを題材にした作品が相次いで上演されるのは珍しいことです。

川崎は今、市民演劇花盛りです。

城谷 護(川崎文化会議議長)

『百年への贈り物』稽古上からのレポート

今年、川崎市誕生から百年目となることを記念して「川崎郷土・市民劇」は、川崎市の誕生を劇化した作品「百年への贈り物」と題し、初代市長の石井泰助氏を主役にした舞台を上演する。

稽古が進むスペース京浜に集まる出演者たち、公募の市民 36 名。

第 9 回目となる今回の市民劇も多摩区在住の青少年演劇作家・小川信夫さんの書き下ろし作品。

今回の舞台は、川崎の街に初めて水道を引いた石井泰助の苦闘をドラマ化。

多摩川流域に赤痢、コレラなどの伝染病が流行し住民が困っていたこの時代、32 歳という若さで川崎町長となった石井は、何とかしてきれいな水の確保のために上水道を造ろうとします。

既得権を持った業者等の猛烈な反対と多額の資金調達に喘いでいたが、町長の座を辞して上水道の建設と工場誘致、資金の到達に奔走。ついに大正 10 年完成させた。近隣の御幸村、大師町もこの水道建設完成を機に合併し川崎市が誕生する。

雄大な理想を実演するまでを描いた市民劇です。

百年の歴史の始まりをお届けする舞台にもなることでしょう。

護柔一(京浜協同劇団)

・上演予定

5月11日(土)14時／5月12日(日)14時 多摩市民館大ホール

5月18日(土)11時・16時／5月19日(日)14時 幸市民館大ホール

・お問い合わせ先(チケット予約)は、電話 044-544-3711 まで

[詳細はこちら](#)

▲お知らせコーナー

① 2023年度地球市民講座

映画「荒野に希望の灯をともし」上映

講演 中村医師を支えた看護師 藤田千代子さん

3月23日(土)開演 12:50 国際交流センター

先着200名 参加費 1000円

申し込み 044-4355-7000

主催 かわさき国際交流民間団体協議会 後援 川崎市

[詳細はこちら](#)

② ゆめシネマ:ピアノ伴奏付き無声映画上映会

3/30(土)

10時「スージーの真心」

14時「港々に女あり」

一般:1000円

障がい者:500円

学生以下:200円

044-433-3003 ゆめホール

cinema@kawasakiyume.com

[詳細はこちら](#)

③ 神奈川 18 区市民と野党のつどい

ズーム講演 上脇博之さん(神戸学院大学)

市民と野党のリレートーク

4/4(木)18時半～

てくのかわさきホール

連絡先 田村(090-9314-1430)

資料代 700 円

④ 川崎民主市政をつくる会 春の講演会

安心と希望のまちづくり～地方自治の主役はわたしたち～

講師 岡田知弘さん(自治体問題研究所理事長)

4/19(金)午後 6 時～8 時半

会場 かわさきゆめホール (向河原駅下車 7 分)

資料代 300 円

主催:川崎民主市政をつくる会

共催:川崎民主市政をつくる中原区の会

[詳細はこちら](#)

★編集後記

3.13 重税反対全国統一行動は、今年も各地の税務署周辺で行なわれ、神奈川県内では 18 カ所 2300 人が結集しました。

今年の集会は、インボイス、電帳法などでの課税強化の中、裏金議員に甘い税務署の対応に怒りのシュプレヒコールが各地で響き渡りました。

3.13 を前に税務署交渉が行なわれます。

市民団体が用意して、事前に手渡してあった要望書に対して、殆どが、お決まりのお役所答弁。

それでも不意を突かれて本音がポロリと出ることがあります。

国税庁は、来年から申告書等の控えに収受日付印の押なつを行わないことを発表しました。

これは「あらゆる税務手続きが税務署に行かずにできる社会」を目指し、税務行政のデジタル・トランスフォーメーション(DX)を進める一環。」と言います。

しかし、「これまで銀行などで借入れの手続きを行なう際、収受印のある申請書控えのコピーを示せば済んだ事が、税務署に行って300円支払って納税証明書をもらわねばならなくなる。」

と追求すると、これには税務署内でも疑問の声を上げたようで、現場の声を無視したデジタル庁からの強引な要請が浮かび上がります。

DX推進で紙の申告書をなくそうという方針のようですが、「パソコンもスマホも使えない事業者が多くいるのにそんなことが実現できると思うか」と問えば、声を落として「ムリデショウ」と。

国民の声だけで無く、税務署の現場の声さえ聞くことが出来ない岸田政権の姿勢が浮かび上がります。(Y)

☆☆チェンジかわさき！☆☆

川崎民主市政をつくる会

〒211-0011 中原区下沼部 1880

お問い合わせ

mailmag@newkawasaki.jp

公式ホームページ

<https://newkawasaki.jp>

☆☆チェンジかわさき！☆☆

配信を希望されない方は以下をクリックしてください。

自動的に登録を解除します。

https://my922p.com/User/cancel_mail/fMwwpqj4/2RmQfvVBUFsb?mail=talosxxx%40gmail.com

誤って登録解除した場合、以下までご連絡ください。

mailmag@newkawasaki.jp